

Let's go to the library!

どくしょびん かなび読書便

令和7年7月発行

いよいよ夏休みがやってきますね。猛暑に気をつけながら、夏をたっぷり楽しんで、また2学期に図書館へ来てくださいね。
第1号では、各校の図書館の様子と、学校司書のおすすめの本をお届けします！

『きせきのお花畑』 藤原幸一/作 (アリス館) 全学年
雨が降らない、乾いた大地、アタカマ砂漠。そこに、一年にたった一度だけ、あたり一面を覆いつくすほどの、見事な花畑が広がります。その景色は圧巻の一言。自然と人間との関わりについても問いかける、全ページカラー写真の絵本です。



『かあちゃんのジャガイモばたけ』 アニタ・ローベル/作 (評論社) 全学年
ジャガイモを作って二人の息子を大切に育てていたかあちゃん。しかしある日、兄は東の国、弟は西の国の兵士になり、戦いに加わったため、かあちゃんは嘆きます。やがて、あつることをきっかけに戦争は終わります。そのきっかけとは？ 作者の戦争反対、そして平和への願いがこめられた絵本なので、今こんな時だからこそ、読んでほしい1冊です。



『ライオンのくにのネズミ』 さかともみ雪/作 (中央公論新社) 1ねんせいから
ライオンのくにに引っ越してきた子ねずみ。体が大きくて、文化も言葉も違うライオンとなかなか分かり合えませんが、ある日サッカーで戦ったことをきっかけに、少しずつ相手のことが見えてきます。



『ぼくは、ういてる。』 なかがわちひろ/作 (のら書店) 中学年から
「ぼくは、ときどき ういている。ちょっとだけね。」 そんな一平くんは、まわりから、ぼんやりしているように見られて、しかられたり、笑われたり、おいていかれたりします。でも、ういているおかげで、思いがけないものが見えたりするので、ほかの人と違う世界があるのいいことだなと思える、ほっとするお話です。



『崖の下の魔法使い』 吉野万理子/作 (Gakken) 高学年から
引っ越してきた町には、魔法使いがいるらしい。子どもの思い出をあずかってくれると聞いて、ミケは忘れてしまいたい思い出をあずけます。友だちと、「思い出」について考えられる1冊です。



『時をさまようタック』 ナタリー・ハビット/作 (評論社) 高学年から
10歳の少女ウィニーは、ある泉の水を飲んだことから永遠の命を生き続けることになったタック一家と出会います。そして、ある事件が...このお話の舞台は夏。テーマも深いのですが、情景描写がこまやかで美しいためか、暑苦しさも、重苦しさも感じさせません。永久に死なない命、あなたならどう思いますか？



各学校の図書館をちょこっとご紹介

大庭小学校



大きな窓から光が入る、とっても明るい図書館です！

1年生の読み聞かせは、広々とした絵本コーナーで行っています。

湖東中学校



図書委員会のイベントでクイズラリーを行い、たくさんの方が参加しました！

参加賞のしおり



竹矢小学校



竹矢小の図書館は、「おたからとしょかん」といいます。

カウンター前のスペースで、読み聞かせを聞く1年生。

みなさんこんにちは！
湖東中の地阪摩谷、大庭小の武井久美、竹矢小の瀧敬子です。
学期に1回、3校の皆さんに向けて、かなび読書便を発行します。
本の紹介はもちろん、それぞれの学校の様子をお知らせして、楽しく読んでもらえるおたよりにしたいと思っています。よろしくお願いします！





いきなり梅雨明けしたと思ったら猛暑が続き、そしてもう学期末です。疲れたなあと感じたら、本を読んで、心を解放してみましょう！

この図書館便りのタイトルは、

「Book Worm」

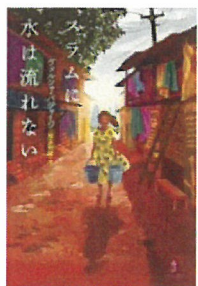
英語で、「本が好きな人」という意味があります。時々、図書館から情報発信していきます。みなさんがたくさんの本と出会い、成長の糧となるよう、心から願っています。

読書感想文コンクール課題図書が入っています。



「わたしは食べるのが下手」

会食恐怖症に、過食症。それぞれ、食に関する悩みを抱えるふたりの少女が、悩みと向き合っていく姿が描かれています。給食が重要なキーワードになっています。



「スラムに水は流れない」

インドのスラムで暮らす少女の物語。蛇口をひねると水が出る。日本で暮らす私たちは、それが当たり前ですが、世界では決して当たり前ではありません。



「鳥居きみ子」

人類学者、鳥居きみ子は、女性の活躍が厳しかった時代に、家族と共にフィールドワークを進め、研究に取り組みました。これまであまり知られていなかったその生涯を綴ります。



図書館員長・副委員長より
ひやうとー！

僕は、全校生徒が本に興味を持ち、気軽に来館できる図書館を作ってほしいと思います。生徒のみなさんが本を読んでもほしいと思います。かけを作るために図書weekが本の紹介を行っています。特に図書weekでは、たくさんの方に来館していただきました。生徒と本をつなぐ架け橋として、本の魅力を伝え続けていきます。

図書館員

僕は、幼い頃から本が好きで、図書委員として活動していた。思っていた、この役職に立候補しました。

僕は、図書委員会に入って図書で食をなめ、おいしいものにしてほしいと思っています。

今まであまり本を読まなかったり、本に興味がない人でも図書館に来たら読みたい（な）たり好きになる（な）たりする（な）ので、是非足を運んでみてください。

図書副委員長



新しく入った本



図書館からのお知らせ あれこれ

★図書館内のレイアウトを変更しています。図書館マップを、図書館入口と館内に掲示していますので、確認してください。

★夏休みの本の貸出について

貸出期間 7月11日（金）～8月29日（金）

貸出冊数 ひとり5冊まで

★夏休み期間中は、図書館の開館日はありません。

5冊以内であれば、本の借り換えは自由です。終業式までのところで、借りに来てください。

★2学期の貸出は、5冊すべて返却してからになります。新学期に入ったら、5冊すべて、すみやかに返却してください。

松江を楽しもう！小泉八雲にふれよう！

いよいよ、この秋から、小泉八雲とその妻、セツが主人公の、NHK 連続テレビ小説「ばけばけ」がスタートします。



図書館内に、山陰ゆかりの本のコーナーを設けました。そこに、小泉八雲の本が置いてあります。

小泉八雲といえば、やっぱり、怪談。暑い夏に怖い話を読んで涼しくなりませんか？

このコーナーには、安野光雅など、他にも山陰ゆかりの作家の作品などがあります。読んで、郷土を再発見してみませんか？

（「小泉八雲と妖怪」小泉凡 著 玉川大学出版部）

書名	著者名	分類記号
まだある!!アレにもコレにも!モノのなまえ事典	杉村喜光	031
まだまだあった!!アレにもコレにも!モノのなまえ	杉村喜光	031
数字でみる世界図鑑	クライブ・ギフォード	033
東大名誉教授がおしえる やばい世界史	本村凌二 監修	280
東大教授がおしえる さらに!やばい日本史	本郷和人 監修	281
鳥居きみ子	竹内紘子	289
未来をつくる!あたらしい平和学習 1	稲葉茂勝	319
正しく疑う	池上彰 監修	370
ホントに食べる?世界をすくう虫のすべて	内山昭一 監修	383
中学理科がちゃっかり学べる ゆる 4 コマ教室	うえたに夫婦 まんが	407
元素楽章	揚げ鶏々	431
宇宙 そのひろがりをしろう	加古里子 ぶん・え	440
地球 その中をさぐる	加古里子 ぶん・え	450
きせきのお花畑	藤原幸一	470
数字でみる動物図鑑	リチャード・ミード 他	480
動物たちは何をしゃべっているのか?	山極寿一 他	481
ペンギンかぞくとおそろしい山	藤原幸一	488
見るのが楽しくなる目のひみつ	今泉忠明 監修	491
聞くのが楽しくなる耳のひみつ	今泉忠明 監修	491
グリーンインフラって何だろう?	福岡孝則 監修	518
めざせ!やさしい名人:そだてるかんさつまとめる.	河村亮 監修	616
どうやって美術品を守る?:	ファビエンヌ・マイヤー 他	709
ものがたりの家 吉田誠治美術設定集	吉田誠治	726
国のうた	弓狩匡純	767
Number 1112~1119		780
みえる詩あそぶ詩きこえる詩	はせみつこ 編	911
おどる詩あそぶ詩きこえる詩	はせみつこ 編	911
しゃべる詩あそぶ詩きこえる詩	はせみつこ 編	911
ことばあそびうた また	谷川 俊太郎	911
わたしは食べるのが下手	天川栄人	913
アドリブ = ad lib	佐藤まどか	913
八月の御所グラウンド	万城目学	913
王女の遺言 1~4	久賀理世	913
下鴨アンティーク 1~2	白川紺子	913
まぼろしを織る	ほしおさなえ	913
ツバル	遠藤秀一 写真・文	916
スラムに水は流れない	ヴァルシャ・バジャージ	933
時をさまようタック	ナタリー・バビット	933
彼の名はウォルター	エミリー・ロッダ	933
この湖にボート禁止	ジェフリー・トリーズ	933
月刊 ニュースがわかる 2025 3~7月号		.